

事務事業評価シート

(H.30)No.	7005	(H.29)No.	7005
-----------	------	-----------	------

事務事業名	農業集落排水事業特別会計		
担当部局名	担当室名	室長名	
上下水道部	経営総務室	飯田 玲子	

会計区分	事業コード	007005
農業集落排水事業特別会計	(中事業名)※予算書事業名	
款		
項	(小事業名)	
目		

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2	美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち
	基本施策	5	快適な生活環境づくり
	施策	5	下水道等
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
農業集落排水処理施設を整備することにより、公共用水域や農業用排水の水質保全及び農村地域の生活環境の改善を図ります。
事業内容
比奈知農業集落排水施設整備事業の10月供用に向け、管路及び処理施設の整備を推進します。 市内10か所で供用している既設農業集落排水処理施設及び10月供用開始予定の比奈知農業集落排水処理施設の適正な維持管理に取り組むと共に、機能強化対策事業を進めます。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)		H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	H.33年度(事業計画)
	<H28繰越分>	<H29現年分>	<H29繰越分>	<H30現年分>			
主な事業の実績・計画	○比奈知地区汚水処理施設建設工事 139,357千円 ・管路施設工事 ・処理場建設工事 他	○比奈知地区汚水処理施設建設工事 151,811千円 ・管路施設工事 ・処理施設(上部)建設工事 ・処理施設機械・電気設備設置工事 ・処理施設場内整備工事 他 ○機器更新事業 17,166千円 ○既存農業集落排水汚水処理施設 10施設の維持管理 169,636千円 ○公債費 248,875千円	○比奈知地区汚水処理施設建設工事 271,513千円	○比奈知地区汚水処理施設建設工事 271,513千円 ○機器更新及び機能強化事業 3施設(名張市第1期地区) 19,000千円 ・公債費 255,022千円	・農業集落排水汚水処理施設11施設の維持管理 ・機能強化対策事業計画による機器更新及び機能強化事業 3施設(名張市第1期地区) 他維持管理業務	・農業集落排水汚水処理施設11施設の維持管理 ・機能強化対策事業計画による機器更新及び機能強化事業 3施設(名張市第1期地区) 他維持管理業務	・農業集落排水汚水処理施設11施設の維持管理 ・機能強化対策事業計画による機器更新及び機能強化事業 3施設(名張市第1期地区) 他維持管理業務

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)	
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分				
①直接事業費	139,357千円	613,485千円	271,513千円	474,500千円	531,321千円	685,778千円	618,775千円	
内訳(千円)	国・県支出金	60,750	95,024	89,374	11,851	35,223	73,859	41,668
	地方債	63,900	141,500	156,700	67,400	103,700	213,400	171,700
	一般会計からの繰入金	2,978	205,979	3,072	224,368	242,148	248,706	257,415
	その他(使用料等)	11,729	170,982	22,367	170,881	150,250	149,813	147,992
人工数	職員		3.33人		3.31人	3.31人	3.31人	3.21人
	臨時職員等		0.25人		0.23人	0.23人	0.23人	0.23人
②概算人件費	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	
①+②総事業費	139,357千円	613,485千円	271,513千円	474,500千円	531,321千円	685,778千円	618,775千円	

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
比奈知地区農業集落排水事業について、事業の早期完成をめざし、管路施設の整備や汚水処理施設の建設工事に取り組みました。また、既存施設については、適正な維持管理に取り組みつつ、機器更新をおこないました。一方で未接続世帯への接続勧奨文書等発送などにより、新規接続者や新規加入者の増加が伺える地区もあることから達成貢献が図られた反面、農村集落部の人口減少の影響が課題となりつつあります。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)

継続(現行)

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)

農村部の生活環境及び水質保全確保のため、引き続き適正な維持管理に努めます。また既存ストックの老朽化による機能低下を防ぐため、平成30年度に名張市第1期地区として3施設の機能強化対策事業計画を策定します。

農村部の生活環境及び水質保全確保のため残る施設整備をさらに進め、比奈知地区農業集落排水事業については平成30年秋頃の供用開始に向けて事業を推進していきます。

6. 事務事業の取組に関する市の計画

名張市農業集落排水事業 経営戦略
名張市下水道整備マスタープラン